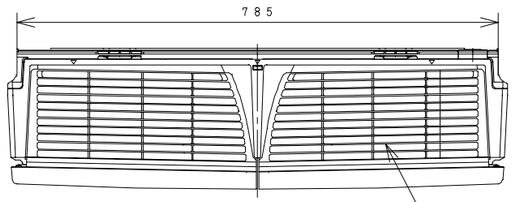
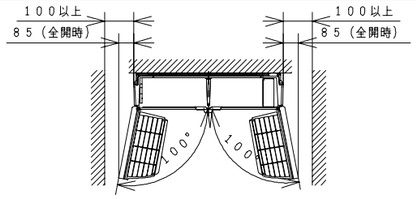
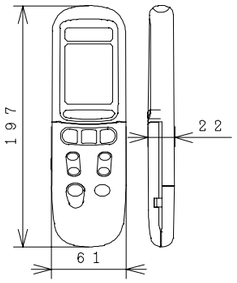
3YAAA0149

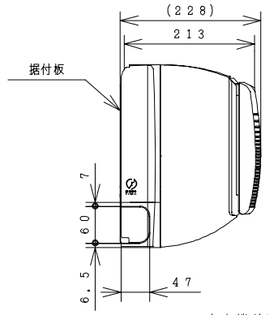
室内機

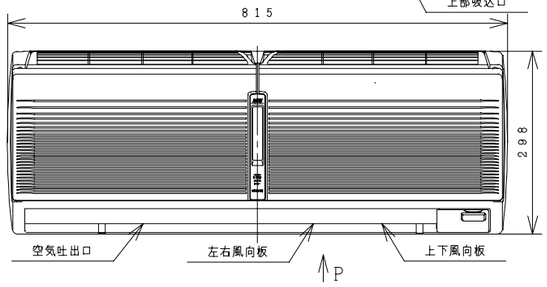


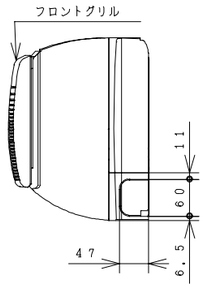


室内機サービススペース

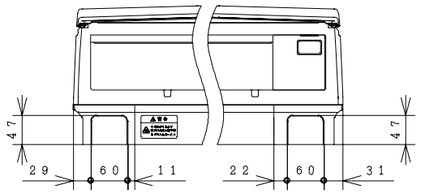




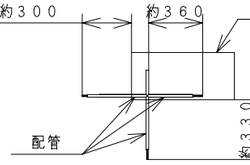




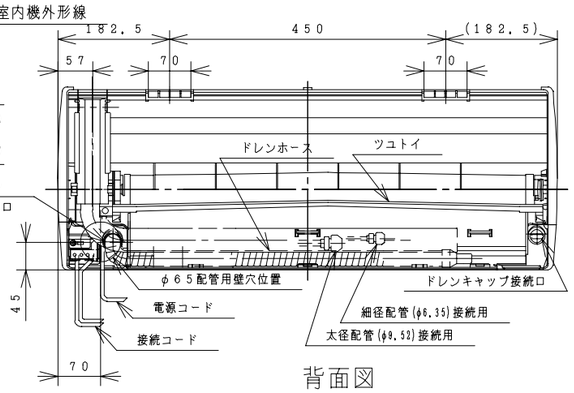
Pから見る（下引配管位置）



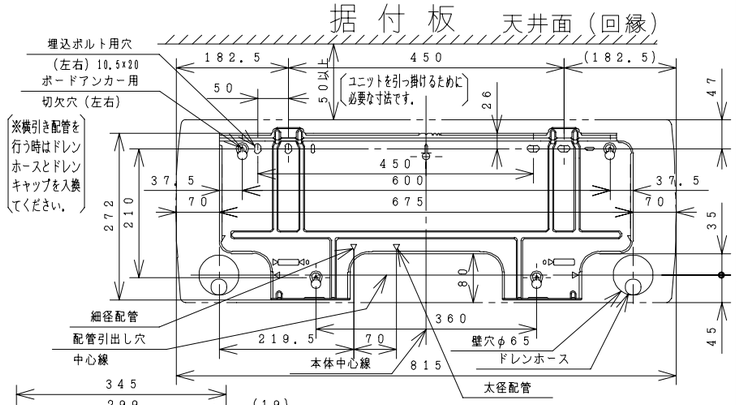
据付板　天井面（回縁）



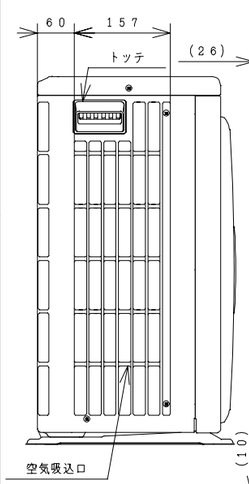
背面から見る
（配管引出寸法）

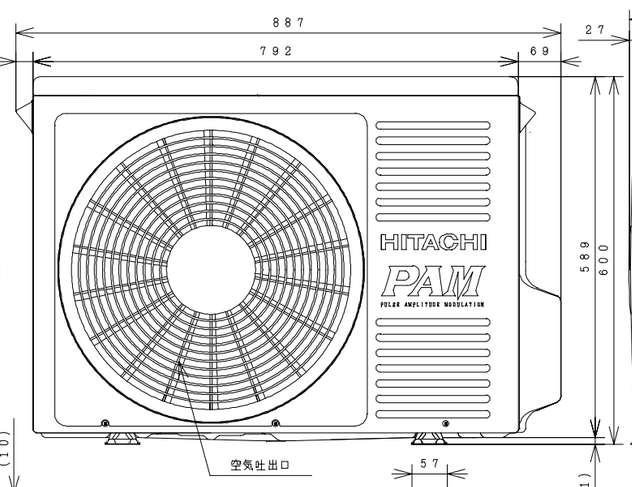


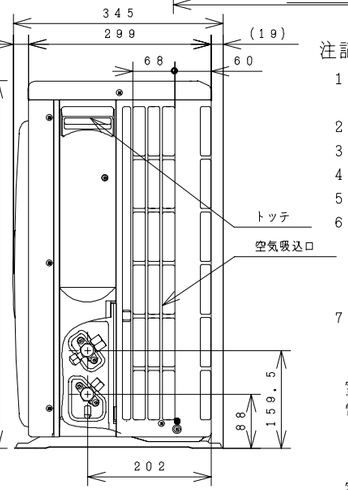
背面図



室外機

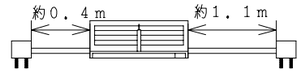




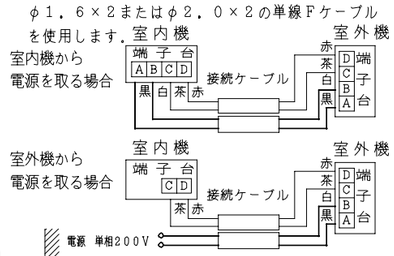


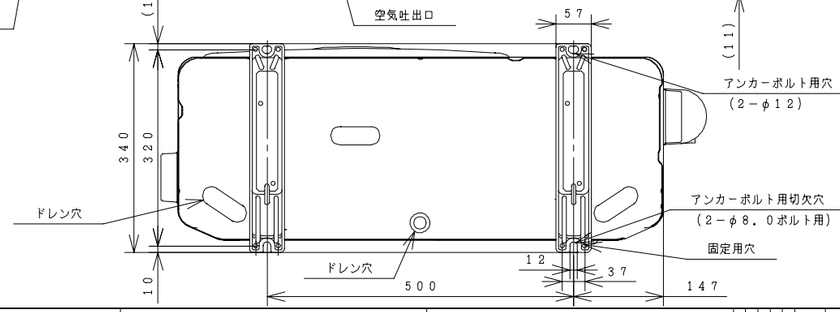
注記

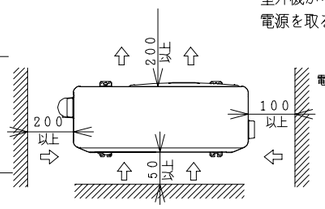
1. 室内機のサービススペースは左右が100mm、上は50mm必要です。
2. 配管は太径、細径とも断熱してあるものを使用します。
3. 配管は長さ12m以内です。
4. 室内・室外機の配管落差は8m以内です。
5. プラグの形状
6. 電源コードの長さ



7. 接続ケーブルは、電源側がφ2.0×2、制御側がφ1.6×2またはφ2.0×2の単線Fケーブルを使用します。







室外機サービススペース

仕様表

項目			形式	室内機	室外機
				RAS－4010MX2	RAC－4010MX2
電源（50/60Hz）				単相200V	
冷凍装置	圧縮機出力（W）			－	1000
	熱交換器フィン形状			スリット	コルゲート
	冷媒制御装置			－	電動膨張弁
	冷媒切換装置			－	四方弁
	冷媒	種類		R410A	
		封入量（g）		1400 g	
	過負荷保護装置			自動復帰形	
	配管	配管接続方式		フレア	
		パイプ径（外径φmm）	細径	φ6.35	
			太径	φ9.52	
		配管セット		P－24VR，P－28VR	
送風装置	ファンモータ出力（W）			20	20
	ファン（冷房・暖房）	種類		貫流ファン	プロペラファン
		風量（m³/h）	強風	720・810	1,620・1,680
			弱風	570・650	－
			微風	480・570	－
電気特性	運転電流（A）	冷房		4.9	
		暖房	ヒータON	－	
			ヒータOFF	6.7	
	消費電力（W）	冷房		970（90～1470）	
		暖房	ヒータON	－	
			ヒータOFF	1330（90～2400）	
	力率（%）	冷房		99	
		暖房	ヒータON	－	
			ヒータOFF	99	
	始動電流（A）	冷房		4.9	
		暖房		6.7	
	接続ケーブルの本数			4	
	電源プラグ	容量（V-A）		250V－15A	
		形状		ⓝ	－
冷房特性	冷房能力（kW）			4.0（0.9～5.0）	
	除湿能力（ℓ/h）			2.1	
	冷房のめやす			11～17畳（18～28m²）	
暖房特性	暖房能力（kW）	ヒータON		－	
		ヒータOFF		6.0（0.9～8.7）	
		低温		6.3	
	電気ヒーター（W）			－	
	暖房のめやす			13～17畳（22～27m²）	
機能	据付方式			背面引掛	－
	主操作スイッチ			プッシュボタン（ワイヤレス）RAR－2J1	
	表示ランプ			運転・タイマー・カビ見張	
	風速切換			自動，強風，弱風，微風，静	
キャビネット色（近似マンセルNO.）				パールホワイト（5Y9/0.5）メタリックブラウン（10YR7/1）	Tベージュ（5Y7/2）
外形寸法（mm）	高さ			298	600
	幅			815	792＋95
	奥行			213＋15	299＋46
製品質量（kg）				9	42
騒音（dB）（冷房・暖房）	強風			43・44	49・50
	弱風			40・41	－
	微風			37・38	－
	静			23・23	41・41
ドレン接続口（外径φmm）				16	
付属品				壁掛据付部品一式・空清フィルター	
電源コード長さ（m）		左／右		0.4／1.1	－

● 本仕様は予告なく変更することがあります。

	署名	年月日
製図	フジバヤシ	2000・09・20
審査		・・
	オソト	2000・09・20
承認	オソト	2000・09・20

投影法　尺度 NTS

名称 RAS-4010MX2：RAC-4010MX2 構造：寸法図

Hitachi Appliances, Inc. Tokyo Japan

栃木図番 3YAAA0149

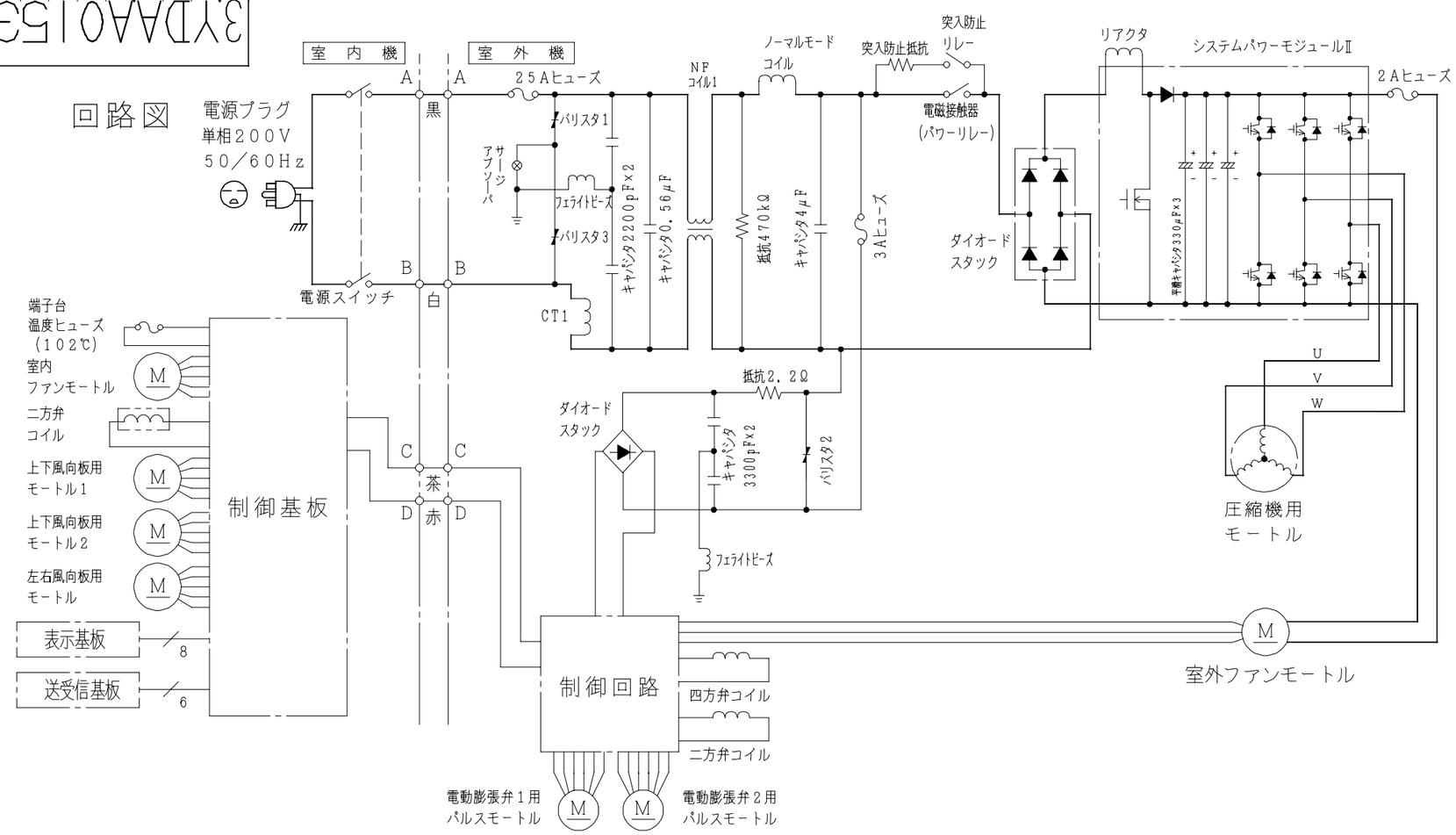
再入庫

入庫 2000-09-25

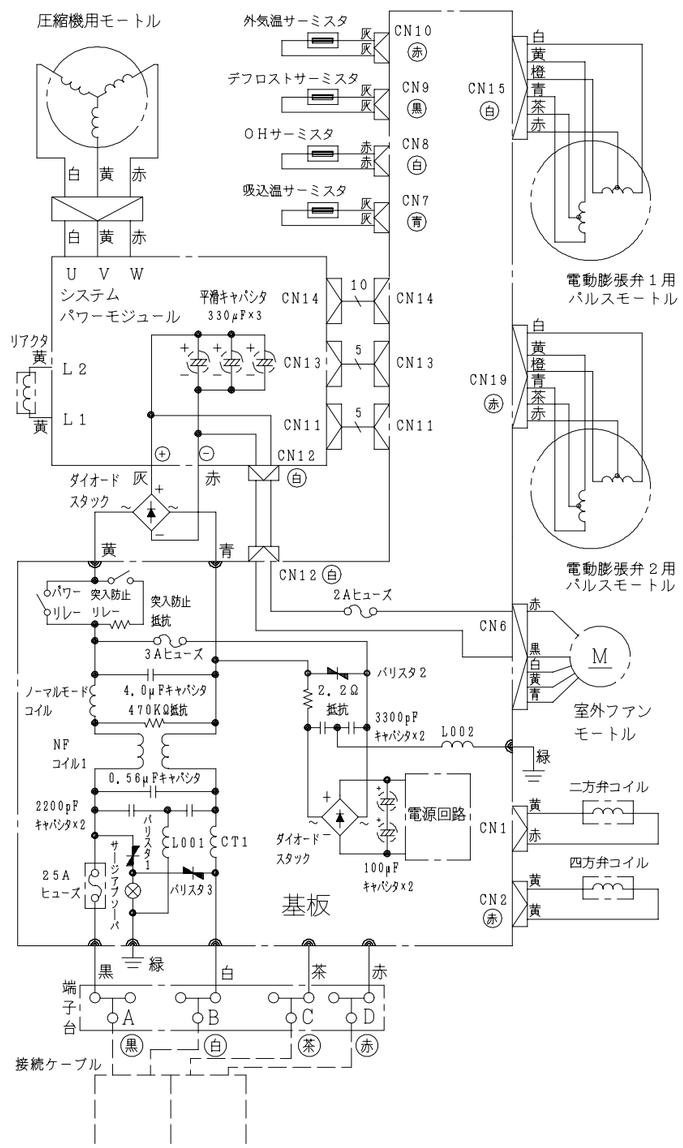
「2006.04.01 社名変更/Company Name change Apr.01.2006」

3YDAA0153

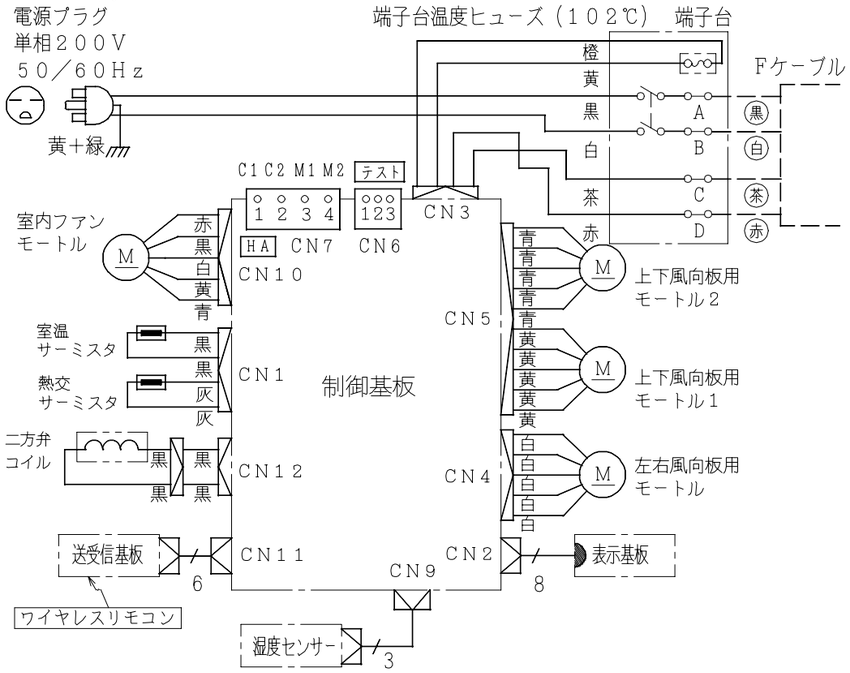
回路図



配線図　RAC−4010MX2



配線図　RAS−4010MX2



署名		年月日	投影法	尺度	名称 RAS-4010MX2:RAC-4010MX2
製図	フジバヤシ	2000・09・20		NTS	回路図：配線図
審査	ミウラ	2000・09・20	Hitachi Appliances, Inc. Tokyo Japan		栃木図番 3YDAA0153
	クロカワ	2000・09・21			再入庫
承認	オソト	2000・09・21			入庫 2000-09-25

「2006.04.01 社名変更/Company Name change Apr.01.2006」